



正法寺新聞

ちょっとだけ
リニューアル号・・・

“縁”という言葉は仏教において根本となるが故に使い尽くされていますが、心底納得出来ているか？という点と難しい。「本堂にあがる方が増えるといいなあ」、と参道を眺めることがあります。それも我欲でしかありません。隣人に誘われて、大切な方を亡くされて・・・何が縁で仏道を歩み始められるのかは分かりませんが、正法寺にはいつでも歩み始められる場と伝統があります。そのほんの一部ですが、これから新聞で伝えていきたいと思っています。（住職・坊守）

縁（えん）

いつだって
門は開いている
道は続いている

歩くか
横切るかは

君次第
ではない
自分次第
ではない

2018. 7.

第 12 号

正法寺発行



洗心会主催
「春の法要」
無事終了しました。

皆様ご協力ありがとうございました！！



5月13日（日）午前10時から、洗心会主催の法要（「釈尊降誕会」「新生児初参式」「子ども花まつり」）が、洗心会の皆様のご尽力により無事勤まりました。今年は新たにカブスカウト隊の参加もあり、子ども花まつりには42人の子ども達が参加し、大いに賑わいました。今回は準備中から総代やご門徒の男性のご協力も多く、いろんな面で大変助かりました。老若男女が集う素敵な会場となりました。



こんな本もおススメします！！

夜の学習会で学んでいる
「歎異抄」はどんな書物？

歎異抄は親鸞聖人のお言葉を弟子の唯円(ゆいえん)が書き残した書物です。この本には本文と語句解説のみが載っています。文学史上でも名文と評される歎異抄を、まずは音読してみてはいかがですか？

歎異抄



正法寺にて
販売中200円

子供の頃からいじめや暴走族を経験した後、猛勉強し弁護士になり、今はダウン症のお子さんの育児に専念されている大平光代さんと、シブ5時の人生相談にも出演中の釈徹宗さんの対談。随所に歎異抄の文が引かれており、最初の歎異抄入門によいかもかもしれません。

歎異抄はじめました



正法寺では販売していません
1,512円
(本願寺出版社)

京都の本山で学びや体験を深める

お寺や親鸞聖人にはじめて
ふれられる方対象

「東本願寺に泊まって学ぶ
親鸞講座」

数年前から始まった新しい講座。日程には、御堂参拝/法話/語り合い法座/おつとめ体験/御堂境内清掃/精進料理などが組み込まれています。



どちらもお一人から参加可能。詳細はお寺にお尋ねください。同朋新聞にも詳しく載っています！



昼の学習会で、「和讃」の前に
学んでいた「正信偈」

書いて学ぶ親鸞のことば「正信偈」



正法寺にて販売中
600円



写経感覚で！

「正信偈」の漢文と書き下し文をなぞり書きできる一冊。仏教のことばは難しいものが多いですが、語注や現代語訳も載っているので、読み進めるうちに、親鸞聖人のおところが伝わります。こんなことが書いてあったんだ！と気づくことも。(意識・語注・コラム付き。)

どんな人が来てるの？
夜と違って女性が多いです。一人暮らしの方にとっては、よいコミュニケーションの場にもなっているようです。



昼の学習会

現在テキストは
（「書いて学ぶ
親鸞のことば和
讃」を使用中）

紙上体験
正法寺
⑤ 学習会

大まかな流れ

正信偈のお勤め

テキストを鉛筆で
なぞる(写経感覚で)

住職による解説

簡単な文章を皆で輪読し、座談(進行:坊主)

恩徳讃を斉唱して終了

お寺の行事へあまり来られたことがない方も、紙上で正法寺を体験できるコーナーです！
今回は、昼と夜の学習会について紹介します。どんな事をしているの？持っていくものは？などの疑問にお答えします。それぞれ月に一回ずつありますが(無い月もある)、内容などをお確かめの上、まずは一度、体験にお越しください！



本山へ行こう！



各地から集まった門徒さん達に出会う

「本廟奉仕団に参加する」

春の法要・報恩講の際などに募集される奉仕団に参加し、各地のご門徒方と本廟奉仕や寝食を共にし、真宗門徒としての歩みを確かめます。

今後の予定
昼の学習会
6月28日(木)
7月28日(土)
9月28日(金)
夜の学習会
7月14日(土)
9月8日(土)
※8月はどちらも休み

会場は門徒会館です！！



持参するものは？

①念珠②赤本(大谷勤行集)
③肩衣(お持ちであれば)
(筆記用具、ノートなどがあると便利です)

基本的に①②の二つで結構です。その後回数を重ねられたら「真宗聖典」の購入をお勧めしています。受講料もありません。

夜の学習会



どんな人が来てるの？
現役でお仕事をされている方も多く、男性も多いです。推進員として研修を受けた方も来られています。

大まかな流れ

正信偈のお勤め

「今日の言葉」のエッセイ
を輪読し、座談
(進行:法務員原田)

歎異抄を読み、住職による
話や、みなさんで座談

恩徳讃を斉唱して終了

夜の学習会は土曜の19時半から21時まで。今の住職になってから「歎異抄」を上記テキストを中心にして学んできました。9月まではこのテキストですが、今後は下巻に入っていくと思います。歎異抄は難解な箇所もありますので、共に少しずつ学んでいきましよう。門徒さんからの提案もあり、終了後に簡単な飲み会を開くこともあるかも？かもしれません。

法事を料亭やホテルでできますか？

結論から申しますと、できません。
法事後のお斎（会食）の事もあってか、料亭やホテルを希望される事と思います。
しかしながら、正法寺におきましては、ご自宅かお寺での法事のみ承っています。
ご了承ください。

これまでいただいた

みんなの疑問、お応えします

法要には何を持っていけばいいですか？

基本的なものは写真の2つです。

勤行集 と お念珠

この2つを持ってきてくだされば、十分という道具です。勤行集は、通常「赤本（あかほん）」と呼んでおり、『正信偈』の同朋奉讃式が載っています。

念珠の持ち方は右の写真を参照ください。

仏事に関わる道具は直に置かず、布や紙などをひいて置くなどして丁寧に扱うようにしましょう。



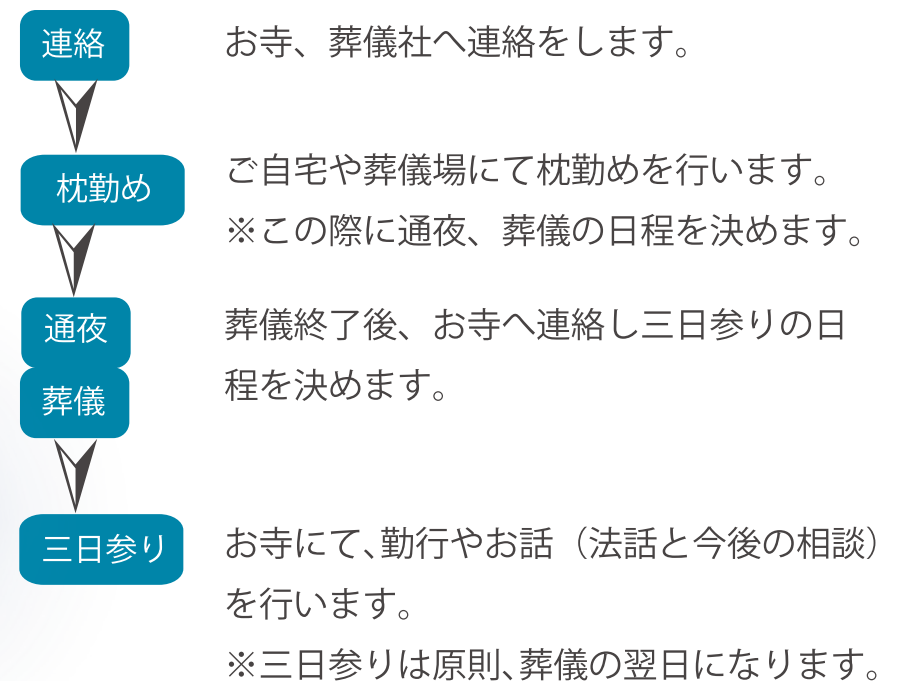
略肩衣



また、**略肩衣**をお持ちの方は、[お寺の法要はもとよりお家での法事など、仏事全般での正装になります](#)ので、ぜひ着用しましょう。また、お求めの方は、お寺までご相談ください。

親族が亡くなったのですが…

正法寺では以下ようになります。



中陰が三月にまたがる事はよくないのですか？

正法寺では葬儀後の三日参りの際、この質問をよくお受けします。

中陰とは葬儀・告別式・還骨勤行（かんこつごんぎょう）をすませた後の四十九日までの期間を指します。初七日から七七日（満中陰）までのことです。

月の真ん中以降に亡くなられた場合、四十九日の法要は翌々月になり、中陰の期間が三月にまたがるのですが、その事を心配される方が少なからずおられるという事です。この心配事の原因は諸説あるようですが、中陰の期間を「始終（しじゅう）苦（く）（四十九）が身につく（三月・みつき）」と捉え、「死」という事を自分のそばに置かないように、身につかないようにとした考えが根底にあるようです。しかしそうであるならば、三月を三か月（さんかげつ）と言い換えればよい事にもなります。浄土真宗における中陰とは、亡き人を偲ぶと共に「私自身を見つめる」期間であります。亡くなった方への思いを手掛かりに「私自身もまた死にいく身である」という事実を目覚め、今の自分自身の生き方を見つめ直す。その様な期間です。決して死を忌み嫌うという事はありません。ですので、語呂合わせの心配事にとらわれずゆっくりと亡き人に思いをはせ、自分自身の「生死」を問い直す、そのような中陰期間を過ごしていただきたいと思います。

住職が語る『正信偈』第12回



いっさいぜんまくぼんぶにんもんしんによらいぐぜいがん
一切善悪凡夫人 聞信如来弘誓願

ぶつこんこうだいしやうげしや ぜにんみやうふんだりけ
仏言広大勝解者 是人名分陀利華

「善悪に迷う愚かな存在であっても、阿弥陀如来の広大な誓願を聞き信じる者はすべて、広大なる真理をしっかりと理解した者だと、お釈迦様は仰っています。そしてその者を（汚れた泥水の中にあって清浄なる花を咲かす）白蓮華と名付けて（褒めて）くださっているのです。」分陀利華ふんだりけ白蓮華びやくれんけのこと

さて、善悪に迷っている愚かな存在と
いうのは私達のことを指しています。
私達は自分は正しくあろう、他人に誇
れるような生き方をしようと思ってい
ます。しかしながらそれが末通らない
のが現実です。例えば、まじめに仕事
を頑張っている時に、サボっている人
をみついたらイライラしますね。文句
の一つも言いたくなるでしょう。自分
が正しいと思うことをしているときは、
そうでない人を責めるようになります。
自分が正しいという心が、怒りという
感情を引き起こすのです。正しいこと
をすればするほど、人のことが許せな
くなる、そういうことを皆さんも身に
覚えがあるでしょう。

また、私達は常日頃から自らの都合
の善し悪しを基準として物事を判断
していきます。自分の利にかなうも
のは善として追い求め、不利益にな
るものは悪として退けようします。
今、日本大学のアメリカンフットボー
ルの悪質なタックルのニュースが連日
のように流れています。日大の監督・
コーチらがもの凄いバッシングを受け
ています。彼らにとっては試合に勝
利すること、リーグ戦に優勝すること
が何よりも自分達の都合にかなうこと
だったのでしょうか。試合に勝つためリ
グ戦を有利に進めるためには、相手選
手に怪我を負わせるといったことが正し
いことになってしまった。自らの都合
を優先させるがため物事の本当の善し
悪しが分からなくなっていくたという
ことではないかと思えます。

私達は無意識のうちに自らの都合を
良しとする心に支配され、その心に振
り回されながら生きています。そのこ
とを親鸞聖人は凡夫（ぼんぶ）と言いつ
てられているのです。凡夫というのは
聖者になれない普通の人という意味で
す。さらに親鸞聖人は自らを愚かな凡
夫であると仰り、深く自己を見つめて
おられます。この凡夫の自覚というも
のが、二句目以降の文章に深く関わっ
てくると思われるのです。

阿弥陀如来はすべてのものを救おう
と誓っておられます。すなわち救われ
るはずのない私達凡夫を救いたいと願
われたのです。だからこそ広大なる誓
願といわれているのです。このことを
聞信しなさいと仰っています。ただ信じ
なさいというわけではありません。聞
いて信じなさいということ。聞く
とは聞法するということです。仏法と
はわたしたちがどういいう存在であるの
か言い当ててくださる真実の法です。
私達の心は、自分のことを色眼鏡で見
てしまい、自らを純粋にとらえること
が出来ません。自分の都合のいいこと
ろは素直に見えるのですが、都合の悪
いところは無意識のうちに見ないよう
にしているのです。自分では気づけな
いことに気づかせてくださるのが仏教
の教えです。すなわち善人としてしか
自らを顧みれない私達が、凡夫という
愚かな存在であったなあと気づいてい
く眼をいただくのです。その事に気づ
かされて、すなわち自らの真実の姿に
気づかされて、初めて如来の誓願とい
うものが領けていくのではないでしょ
うか。そのことを、広大なる真理をしっ
かりと理解した者、すなわち煩惱とい
う汚れの中にある清らかな花を咲か
す白蓮華のような存在であると褒め称
えておられるのではないでしょう

しんしゅうおおたには
正法寺は真宗大谷派の寺院です

本尊	あみだによらい 阿弥陀如来
正依の經典	仏説無量寿經（大經） 仏説観無量寿經（観經） 仏説阿弥陀經（小經）
宗祖	しんらんしょうにん 親鸞聖人
宗派名	しんしゅうおおたには 真宗大谷派
本山	しんしゅうほんびやう 真宗本廟（東本願寺）



真宗入門

東本願寺（お東さん）と西本願寺（お西さん）①

親鸞聖人の教えに東も西も関係はありませんが、
本願寺の分裂の経緯について二回にわたり掲載します。
民衆にまで仏法が届き始めた時代でもあります。

室町末期から戦国時代にかけての応仁の乱を起因とする政治
の混乱は、仏教教団も巻き込んで拡大していきます。当時京
都の山科に居を構えていた本願寺は、六角氏の軍勢と法華一
揆勢連合軍により焼き討ちにあいます。そのため、もとは蓮
如上人の隠居所であった大坂石山の坊舎に本願寺を移します。
大阪御坊はもともと寺内町をそなえ栄えておりましたが、本
願寺の基坊となった為ますます発展していきました。そこに
目をつけたのが織田信長です。一向一揆などで势力的にも無
視できない本願寺の本拠地であり、西国への要衝かつ難攻不
落の要塞都市として発展した石山の地を譲り渡すように本願
寺に求めてきます。そのことが原因で約十年にもおよぶ、織
田軍と本願寺勢による石山合戦が勃発するのです。
この時の本願寺の主は、第十一世、顕如上人になります。そ
して、その長男が後の東本願寺の宗主となる教如上人、三男
が西本願寺の宗主となる准如上人なのです。（次号へ続く）

正法寺について

お寺に身をおく

目まぐるしく変化していく現代社会においては、
お寺はあまり変化がなくつまらないと感じるかもしれません。
しかし長い歴史の中で受け継がれてきた教えや、
それを伝えてきた場は、変化の著しい社会に身をおく我々にこそ、
大切な何かを教えてくれるのではないのでしょうか。



仏教の教え

私達は必ず「死」にいくいのちを生きています。
その身の事実に目覚め、現在生きている自分の「生」を問うていく。
仏教はいま生きている私に、はたらきかけてくる教えです。



お念仏の道

親鸞聖人が明らかにして下さった「お念仏の教え」は、
阿弥陀如来の大いなる慈悲につつまれて、
何が起こってくるか分からない苦難に満ちた人生を、
明るくたくましく力強く生きていく智慧と力を、
この身にいただいていく教えです。



届いていく場

そのような仏教の教えが届いていく場が真宗寺院の本堂です。
老若男女問わず皆様に開かれた聞法道場として正法寺があります。
どうぞ様々な紹介などをご覧いただき、
まずはご自分にあった形でお寺にお越しいただけたらと思います。



正法寺住職・坊守

正法寺ホームページ <http://omura-shoboji.jp/>

正法寺 大村

検索

専念山 正法寺
大村市杭出津 2-708
☎ 52-2247

モバイル端末からアクセスする場合は
QRコードをご利用ください

